



2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年11月8日
東

上場会社名 株式会社コーチ・エイ 上場取引所
 コード番号 9339 URL <https://www.coacha.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 鈴木 義幸
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 専務執行役員CFO (氏名) 額 順史 (TEL) 03-3237-8050
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第3四半期の連結業績(2024年1月1日~2024年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	2,720	4.5	133	△9.5	139	△22.1	74	△42.8
2023年12月期第3四半期	2,603	△1.8	146	△70.2	179	△69.2	130	△72.7

(注) 包括利益 2024年12月期第3四半期 92百万円(229.8%) 2023年12月期第3四半期 27百万円(△94.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第3四半期	31.97	—
2023年12月期第3四半期	56.60	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第3四半期	4,404	3,018	68.5
2023年12月期	4,305	2,942	68.3

(参考) 自己資本 2024年12月期第3四半期 3,018百万円 2023年12月期 2,942百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2024年12月期	—	0.00	—		
2024年12月期(予想)				20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,650	0.0	150	△48.3	165	△44.8	80	5.4	34.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期3Q	2,342,175株	2023年12月期	2,320,953株
② 期末自己株式数	2024年12月期3Q	29株	2023年12月期	29株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年12月期3Q	2,331,767株	2023年12月期3Q	2,303,832株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算説明資料の入手方法）

決算説明資料については2024年11月8日に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8

1. 経営成績等の概況

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 当四半期の経営成績の概況

当社グループにおいては、パーパス「私たちは、世界中の人が対話に参加できる機会を創り出し、社会に貢献しています。」の実現を念頭に置き、システミック・コーチング[™]による組織開発ビジネスやコーチング人材開発ビジネスを展開しています。当第3四半期連結累計期間における当社グループの事業環境は、主要顧客である日本の大企業を取り巻く経営環境の一層の複雑化により、持続的な企業価値向上を実現する手段として、人的資本経営への注目が引き続き高い水準で推移しています。

一方で、複雑化する事業環境に合わせ、組織開発・人材開発の領域におけるサービスやソリューションの顧客ニーズは常に変化しています。このような環境の中で当社グループは、マーケティング活動の強化や他企業との協業による顧客基盤の拡大に注力したほか、AIコーチング「CoachAmit」の積極的な営業活動を行い、また、多様化する顧客ニーズに合わせた新サービスの開発にも着手しました。

一方、一部の既存顧客において、「組織変革」をテーマとした数年間にわたる大規模プロジェクトが一定の成果をみせ、当該企業におけるその後の取り組みニーズが、「個人育成」や「テーマ別研修」へシフトしました。これを背景に、当社がエグゼクティブ層向けに提供するコーチングサービスへの需要が落ち着き、ミドルマネジメント層向けのサービスへ移行する傾向がみられました。その結果、長期間にわたって大規模プロジェクトを進めてきた一部の既存顧客における1社当たりの受注高規模が従来と比較して縮小し、期初計画していた受注高を下回る進捗となりました。また、既存顧客に対し、さらなる効果向上を目指した営業提案に注力したため、今後の中・大規模プロジェクトにつながる新規顧客の開拓に遅れが生じました。以上により、期初に計画していた2024年12月期の受注高4,170百万円を3,600百万円へ修正することとなりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は2,720,542千円、営業利益は133,045千円、経常利益は139,968千円、親会社株主に帰属する四半期純利益は74,546千円となりました。

なお、当社グループはコーチング事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しております。また、当第3四半期連結累計期間における経営成績の分析は下記のとおりであります。

(売上高)

当第3四半期連結累計期間においては、期首時点の受注残高が前年度水準を上回っていたことに加え、組織開発ビジネスや人材開発ビジネスのコーチングサービス提供が順調に進捗したことにより、売上高は2,720,542千円（前年同期比4.5%増）となりました。

(売上原価)

コーチ人員数増加に伴う社員人件費の増加や、AIコーチングなどコーチング関連のIT投資・情報セキュリティや委託コーチに係る業務委託費の増加などにより、売上原価は、1,417,030千円（前年同期比16.1%増）となりました。

(販売費及び一般管理費)

営業支援プラットフォームの利用拡大による業務委託費の増加やオフィス増床に付随する事務用消耗品費の増加分を、前期末に実施したCOACH U, INC.に係るのれん減損に伴うのれん償却額の減少分などが上回り、販売費及び一般管理費は、1,170,466千円（前年同期比5.3%減）となりました。

(営業外損益)

営業外収益は6,923千円（前年同期比81.2%減）となりました。主な内容は、円安による為替差益3,964千円です。営業外費用は生じませんでした。

(特別損益、親会社株主に帰属する四半期純利益)

特別利益は78千円（前年同期比99.9%減）となりました。内容は、事務用機器の売却による固定資産売却益です。特別損失は62千円（前年同期比99.6%減）となりました。内容は、事務用機器の廃棄による固定資産除却損です。

以上の結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は74,546千円（前年同期比42.8%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は4,404,846千円(前連結会計年度末比99,383千円増加)となりました。これは主に、コーチング関連のIT投資により無形固定資産が77,884千円増加したことによるものです。

負債は1,386,163千円(前連結会計年度末比22,725千円増加)となりました。これは主に、今後サービス提供を予定している入金済み受注残高である前受金が107,164千円増加したことによるものです。

純資産は3,018,683千円(前連結会計年度末比76,658千円増加)となりました。これは主に、譲渡制限付株式報酬による新株式発行30,984千円により、資本金が15,492千円増加し、資本剰余金が15,492千円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期の業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえて、2024年2月9日に「2023年12月期 決算短信」で公表いたしました業績予想数値から変更しております。詳細は、本日(2024年11月8日)公表の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,403,321	3,399,873
売掛金	132,523	178,926
棚卸資産	43,375	17,783
その他	139,707	146,682
流動資産合計	3,718,927	3,743,266
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備(純額)	86,467	78,752
工具、器具及び備品(純額)	12,269	10,221
有形固定資産合計	98,736	88,974
無形固定資産		
ソフトウェア	180,948	199,446
その他	93,678	153,065
無形固定資産合計	274,627	352,511
投資その他の資産		
投資有価証券	38,736	35,976
保険積立金	-	8,387
敷金及び保証金	119,473	121,083
繰延税金資産	38,918	38,604
その他	16,043	16,043
投資その他の資産合計	213,171	220,094
固定資産合計	586,534	661,580
資産合計	4,305,462	4,404,846

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	99,208	75,578
未払金	131,582	61,622
未払法人税等	12,434	33,206
未払消費税等	19,101	39,501
未払費用	13,618	7,576
前受金	935,021	1,042,186
賞与引当金	89,952	55,519
その他	21,124	29,062
流動負債合計	1,322,045	1,344,254
固定負債		
退職給付に係る負債	1,591	1,699
資産除去債務	38,460	38,868
その他	1,340	1,340
固定負債合計	41,392	41,908
負債合計	1,363,438	1,386,163
純資産の部		
株主資本		
資本金	589,813	605,305
資本剰余金	578,170	593,662
利益剰余金	1,783,141	1,811,268
自己株式	△39	△39
株主資本合計	2,951,085	3,010,197
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	24,099	22,184
為替換算調整勘定	△33,160	△13,699
その他の包括利益累計額合計	△9,060	8,485
純資産合計	2,942,024	3,018,683
負債純資産合計	4,305,462	4,404,846

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
売上高	2,603,439	2,720,542
売上原価	1,220,462	1,417,030
売上総利益	1,382,976	1,303,512
販売費及び一般管理費	1,236,001	1,170,466
営業利益	146,974	133,045
営業外収益		
受取利息	239	363
受取配当金	1,980	840
為替差益	33,599	3,964
その他	975	1,755
営業外収益合計	36,794	6,923
営業外費用		
支払手数料	2,037	-
上場関連費用	1,678	-
その他	282	-
営業外費用合計	3,998	-
経常利益	179,770	139,968
特別利益		
固定資産売却益	-	78
投資有価証券売却益	59,680	-
その他	474	-
特別利益合計	60,154	78
特別損失		
固定資産除却損	7,464	62
関係会社整理損	9,937	-
特別損失合計	17,401	62
税金等調整前四半期純利益	222,523	139,984
法人税、住民税及び事業税	15,883	64,216
法人税等調整額	76,235	1,221
法人税等合計	92,119	65,437
四半期純利益	130,404	74,546
親会社株主に帰属する四半期純利益	130,404	74,546

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
四半期純利益	130,404	74,546
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△122,283	△1,914
為替換算調整勘定	19,805	19,461
その他の包括利益合計	△102,477	17,546
四半期包括利益	27,926	92,093
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	27,926	92,093

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は2024年5月14日を払込期日とする譲渡制限付株式報酬としての新株式発行により、資本金が15,492千円増加し、資本準備金が15,492千円増加しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末において資本金が605,305千円に、資本剰余金が593,662千円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	53,947千円	66,976千円
のれんの償却額	20,081 〃	— 〃

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループの事業セグメントは、コーチング事業のみの単一セグメントであり重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。